

3) 上級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (52 時間)

領 域	講習科目	内 容	時 間
福 祉	わが国の障がい者福祉施策の現状	障害者福祉自立支援法の目的とその法律が及ぼす障がい者スポーツ場面への影響について学ぶ。	2
	わが国のスポーツ施策と障がい者スポーツ	わが国のスポーツ施策について学ぶと共に日本障がい者スポーツ協会が掲げる「日本の障がい者スポーツの将来像」について学ぶ。	2
医 療	スポーツ傷害・障害の予防と管理	障がい者がスポーツをする際に起こりやすい怪我や二次的障害の実際とその予防法を学ぶ。	2
	選手団の健康管理	国内外への大会遠征時における選手・役員の健康管理について、選手団管理者として留意しておかなければならない事項や体制を学ぶ。	3
体育学	総合型地域スポーツクラブと障がい者スポーツ	総合型地域スポーツクラブの現状と障がい者スポーツとの関連について学ぶ。	2
	高齢者とスポーツ	高齢障がい者の特性を理解するとともに、実際におこなわれているスポーツを事例に出しながら、その意義や指導上の留意点を学ぶ。	3
	リスクマネジメント (大会・教室・組織など)	大会や教室などの企画・運営に際して、主催者として配慮しておかなければならない安全上の留意点を学ぶ。	3
	事故などトラブルの対処法	事故が起きた際の初動、言動、対応の仕方について、問題拡大を未然に防ぐ配慮と方法（法的責任や保険）について学ぶ。	2
	スポーツ心理学Ⅱ	競技スポーツ場面における選手心理と指導者としての効果的な心理的アプローチの仕方を学ぶ。	3
障がい者 スポーツ	わが国の障がい者スポーツの歴史と現状	国内外の障がい者スポーツの歴史的経過と現在の状況およびこれからの展望などを学ぶ。	2
	国内外におけるスポーツ指導者の役割・課題とその動向	国内外のスポーツ指導者の動向に触れ、今後のわが国のスポーツ振興に向けた関係団体との連携した体制づくりについて検討し、指導者としての視野を広げる。	2
	上級障がい者スポーツ指導員の役割と心構え	上級指導員としての責務と役割を学び、資格取得後の活動について考える。（全国障害者スポーツ大会における役割を含む）	2
	イベントの企画運営の実際	イベントの企画から運営までの実施計画をグループ単位で立案・発表（プレゼンテーション）し、効果的な企画・運営の仕方を学ぶ。	6
	地域における障がい者スポーツの課題とその解決法	地域における障がい者スポーツの課題をグループ単位で話し合い発表する。また、その課題について協議し問題解決策を見出す。	6
実技・ 実習	指導案の作成と検証	競技種目および実施対象となる障がいの種類や程度を指定し、その指導案を作成・発表する。また、その内容に含まれている問題点などを抽出・検証し、安全に指導する方法を学ぶ。	8
	障がい者スポーツ実技	障がい者スポーツの実技をおこない、その特性を確認するとともに、受講者相互のコミュニケーションを図る。	4
時間数			52 時間